



# 太陽光発電システム

## 補助制度が始まりました!



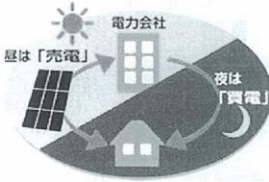
六月十一日  
より一般家庭を対象に、太陽光発電システムを設置に対する補助制度が始まりました。この事業ではシステムの設置に当たり、最大二十万円の補助金が交付されます。住宅用の発電システムの平均容量は四kWですので十分に設置していただけます。設置価格は、ご自宅の屋根材の種類や形状・面積・設置kW数で異なつてきますが、平均的な設置価格は一kW当たり約七十万円。平均容量の四kWをかけると、約二百八十万円になります。

☆金額が高いけど、もとはとれるの?…太陽電池・付属機器・工事費等の「初期費用」「発電量」「年間の電気代」によって左右されますが、一般的には十五年〜三十年でもとがとれるといわれています。

☆ほこり等の汚れの掃除やメンテナンスが大変なのは?…ほこり等

の汚れは雨や風によって流されてしまうので、基本的には掃除の必要はないようです。鳥のフン・木の葉・花びら等が付着した場合、発電量が大きく落ちることはありませんが、長期間になると好ましくありません。

☆利点や欠点はあるの?…最大のメリットはエネルギーが無尽蔵でクリーンである点です。発電時に大気汚染物質を発生させません。他にも騒音や排出物がありません。日射量が確保できればどこでも設置できることや、昼間に発電している分はご家庭の電力として使うことができます。そのため、その分の電気代はタダになります。使用して余った電気は電力会社に売ることが出来ます。また、災害地震や台風等)によって停電した場合でもシステムが発電している分の電気は使うことができます。ただし夜間は発電できないため、電



力会社から電気を買うことになり  
ます。日射量で発電量が変わつてくるため、曇り・雨・雪の日には発電量が落ちます。

☆発電システムの寿命は?…各メーカー共に「太陽電池」は二十一年以上と表記しています。「その他

力会社から電気を買うことになり  
ます。日射量で発電量が変わつてくるため、曇り・雨・雪の日には発電量が落ちます。

## 下條村ふるさと応援寄付金のお礼とご報告 大勢の方のご寄付ありがとうございました

この度は、大勢の方から下條村ふるさと応援寄付金にご協力いただき、誠にありがとうございました。『下條村の村づくり』のために、『有効的に活用させていただきます。平成二十年度におきましては、二十六名の方々から寄付を頂きました。寄付を頂きました皆様の中で、氏名の公表を承諾していただいた方々のお名前を掲載させていただきます。

☆寄付金は今どこへ?  
寄付金は現在「下條村ふるさと応援基金」に積み立てており、今後それぞれの事業において活用されます。

●寄付者  
中部巡回社様 金田 定子様  
宮島 仙三様 大石 重利様  
玉木 義朗様 村澤 彰彦様  
吉澤 喜俊様 後藤 邦男様  
古田 善香様 串原 勝人様  
清水 厚史様 新井 文直様

周辺機器(家庭で使用する電気に変換するインバーター等)については基本的に電気製品と同等と考えてください。イメージとしては十〜十五年です。インバーター等は設置後十年程度で一度点検を依頼するのがいいでしょう。

昨年度の寄付金の内訳は以下のようになっており、合計八十二万円の寄付がありました。また今年度も「下條村ふるさと応援寄付金」を募集しておりますので、ふるさとを応援したいという方、ぜひご寄付をお待ちしております。

基金名称	金額
(1)福祉に関する事業	325,000円
(2)教育、スポーツの振興に関する事業	95,000円
(3)若者定住、少子化対策等に関する事	85,000円
(4)自然環境保全に関する事	150,000円
(5)歴史文化保存に関する事	165,000円
合計	820,000円